

平成13年4月26日

各位

上場会社名 アサヒビール株式会社
本店所在地 東京都中央区京橋三丁目7番1号
コード番号 2502
(東証・大証・名証第1部)
決算期 12月決算
【問合せ先】 広報部長 古田土俊男
電話番号 03(5608)5126

平成13年12月期 第1四半期連結業績のお知らせ

1. 業績

(1)平成13年第1四半期の業績(平成13年1月1日～平成13年3月31日)

(単位:百万円)

	当第1四半期 (平13.1.1～13.3.31)	前第1四半期 (平12.1.1～12.3.31)	前期比較
売上高	272,284	265,402	6,882
営業利益	3,491	3,932	441
経常利益	4,925	6,812	1,886
当期純利益	5,045	4,126	919

(注)百万円未満は切り捨てて表示しております。

(2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 42社
非連結子会社数 41社(うち持分法適用会社数 6社)
関連会社数 9社(うち持分法適用会社 なし)

連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) 5社
(除外) 1社

持分法(新規) なし
(除外) なし

(3) 連結財務諸表

別紙記載の通りです。

(注) 当第1四半期及び前第1四半期の業績は、会計監査人の監査を受けた連結財務諸表に基づくものではありませんので、ご了承ください。

2. 平成13年第1四半期連結業績の概況

(1) 売上の事業分野別状況

当第1四半期（平成13年1月1日から平成13年3月31日までの3ヶ月間）の連結売上高は2,722億円となりました。

[酒類事業]

ビール・発泡酒事業におきましては、1～3月大手5社計のビール・発泡酒合計の課税数量が前年同期比2.2%減となる中、当社のビール・発泡酒課税出荷数量は合計で前年同期比3.3%増と好調に推移いたしました。これはビール市場で主力の「アサヒスーパードライ」がビールの業界平均前年比を上回る堅調な売上となったことに加え、新たに参入した発泡酒市場でも、2月に新発売した「アサヒ本生」が発売後2ヶ月間で605万箱の売上となり、発泡酒の新商品としては過去最高の出足を記録したことによるものです。この結果、当第1四半期のビール・発泡酒市場での当社のシェアは、前年同期比2.0ポイントアップの38.5%となり、1～3月の四半期でのシェアとしては過去最高となりました。

洋酒事業におきましては、ウイスキー部門を中心に家庭用市場向け商品の拡販と、アサヒビールとの共同販売体制の強化による取り扱い料飲店の更なる拡大に努めました。その結果、「ブラックニッカクリアブレンド」を中心に国産ウイスキーの合計販売数量は前年同期実績をわずかながら上回りました。

以上の結果、酒類事業全体の売上高は2,203億円となりました。

尚、本年4月1日を以って、ニッカウヰスキーの営業部門をアサヒビールに統合し、アサヒビールは「総合酒類提案企業」として、より幅の広い酒類カテゴリーに渡り販売活動を行っております。

[飲料・食品事業]

飲料事業におきましては、従来からの市場の低価格化と大手メーカー間の競争激化が続く中、「十六茶」「三ツ矢サイダー」等の既存商品のブラッシュアップや「旨茶」「ちゃら」等の新商品を発売し、テレビコマーシャルや消費者キャンペーンを実施するなどの積極的なマーケティング活動を展開したほか、営業活動面ではスーパーマーケットでの大量陳列企画「21世紀フェア」や新商品キャンペーンを実施いたしました。新商品「旨茶」「ちゃら」は、お客様から大変な好評をいただき計画を上回る大変好調な滑り出しとなりましたが、「ワンダ」「十六茶」「三ツ矢」の減少をカバーするには至らず、販売数量は前年同期比12%の減少となりました。食品売上高はほぼ前年並となりました。以上の結果、飲料・食品事業の売上高は397億円となりました。

[不動産・その他事業]

不動産事業の売上高は7億円、その他の事業の売上高は113億円となりました。

その他の事業では、特にアサヒビール薬品で販売しております「クッキング用ビール酵母」がダイエットに効果的であるとして好評をいただき、売上高で前年年間売上の約8.3倍と大幅に増加し、薬品社全体では前期比53%増と好調に推移しております。

(2) 連結利益の状況

利益につきましては、前年同期と比較して、営業損益で4億円、経常損益で18億円それぞれ改善し、営業損失34億円、経常損失49億円となりました。

当期損益は、退職給付会計基準変更時差異の内、当第1四半期に係る51億円を特別損失に計上しましたが、税効果会計等の影響もあり前期比9億円の減益に止まる50億円の純損失となりました。

尚、前第1四半期は、当該期間に発生しその効果が下期以降に及ぶ広告宣伝費53億円について下期に繰延べ処理を行っております。

連 結 貸 借 対 照 表

(平成13年3月31日現在)

(金額単位：百万円)

科目	当第1四半期 (平成13年3月31日)	参考：平成12年12月期 (平成12年12月31日)
[資産の部]		
流動資産	378,958	498,697
現金及び預金	19,816	17,322
受取手形及び売掛金	203,842	254,976
有価証券	—	79,905
棚卸資産	105,203	94,811
繰延税金資産	6,459	1,755
その他流動資産	46,003	52,448
貸倒引当金	2,366	2,522
固定資産	957,180	889,999
有形固定資産	745,141	743,851
建物及び構築物	237,818	236,474
機械及び装置	208,645	211,403
土地	214,881	213,328
その他	83,796	82,643
無形固定資産	10,731	10,860
投資等	201,307	135,287
投資有価証券	130,769	62,773
長期貸付金	5,006	6,816
繰延税金資産	27,976	27,981
その他の投資等	48,692	49,875
貸倒引当金	11,137	12,160
為替換算調整勘定 (注)	—	1,130
資産合計	1,336,139	1,389,827

(金額単位：百万円)

科目	当第1四半期 (平成13年3月31日)	参考：平成12年12月期 (平成12年12月31日)
[負債の部]		
流動負債	650,202	660,105
支払手形及び買掛金	82,522	84,542
短期借入金	121,957	126,407
社債(1年以内償還予定)	60,429	53,018
未払酒税	108,895	139,282
預り金	69,326	74,155
コマーシャルペーパー	94,000	61,000
その他流動負債	113,070	121,699
固定負債	309,878	334,407
社債	149,332	188,040
長期借入金	75,677	74,904
退職給付引当金	35,832	—
退職給与引当金	—	31,343
繰延税金負債	1,262	1,574
その他固定負債	47,773	38,544
負債合計	960,081	994,513
[少数株主持分]		
少数株主持分	20,611	39,305
[資本の部]		
資本金	178,060	177,665
資本準備金	176,558	169,457
連結剰余金	1,356	9,009
自己株式	136	123
為替換算調整勘定 (注)	393	—
資本合計	355,446	356,008
負債、少数株主持分及び資本合計	1,336,139	1,389,827

〔注〕前期において資産の部に計上しておりました「為替換算調整勘定」は、当第1四半期より資本の部に表示しております。

比 較 連 結 損 益 計 算 書

(平成13年1月1日～平成13年3月31日)

(金額単位：百万円)

科目	当第1四半期 (平13.1.1～ 平13.3.31)	前第1四半期 (平12.1.1～ 平12.3.31)	前期比較
売上高	272,284	265,402	6,882
売上原価	194,483	190,766	3,716
売上総利益	77,801	74,635	3,166
販売費及び一般管理費	81,293	(注)78,568	2,725
営業利益	3,491	3,932	441
営業外収益	2,168	2,119	49
受取利息及び配当金	799	1,740	940
持分法による投資利益	360	101	258
その他	1,008	277	731
営業外費用	3,602	4,999	1,396
支払利息	2,139	3,880	1,740
その他	1,463	1,118	344
経常利益	4,925	6,812	1,886
特別利益	508	5	503
固定資産売却益	20	1	18
その他特別利益	488	3	485
特別損失	6,738	1,789	4,949
固定資産売却除却損	995	725	269
役員退職慰労金	301	994	692
退職給付会計基準変更時差異	5,175	—	5,175
その他の特別損失	265	69	196
税金等調整前当期純利益	11,155	8,596	2,559
法人税、住民税及び事業税	4,448	2,960	1,487
少数株主損益	1,662	1,510	152
当期純利益	5,045	4,126	919

(注)前第1四半期におきましては、当該期間に発生しその効果が下期以降に及ぶ広告宣伝費については、下期に繰延べております。尚、前第1四半期において下期に繰延べた広告宣伝費は53億円であります。

連結キャッシュ・フロー計算書

(平成13年1月1日～平成13年3月31日)

(金額単位：百万円)

科 目	平成13年第1四半期
・営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純損失()	11,155
減価償却費	12,566
退職給付引当金の増減額	4,439
貸倒引当金の増減額	1,226
受取利息及び配当金	799
支払利息	2,139
売上債権の増減額	55,971
棚卸資産の増減額	9,697
仕入債務の増減額	6,285
未払酒税等の増減額	33,950
その他の	3,741
小 計	15,741
利息及び配当金の受取額	1,174
利息の支払額	2,322
法人税等の支払額	3,643
営業活動によるキャッシュフロー	10,948
・投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	17,104
投資有価証券の取得による支出	226
投資有価証券の売却による収入	1,811
貸付金の回収による収入	1,748
その他の	2,503
投資活動によるキャッシュフロー	11,267
・財務活動によるキャッシュ・フロー	
借入金 の 増 減 額	28,408
社債の償還による支出	31,485
配当金の支払額	2,987
その他の	233
財務活動によるキャッシュフロー	6,298
・現金及び現金同等物に係る換算差額	125
・現金及び現金同等物の増減額	6,490
・現金及び現金同等物の期首残高	24,743
・連結範囲の変更による現金及び現金同等物の増加額	512

・現金及び現金同等物の期末残高	18,764
-----------------	--------

セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

平成13年第1四半期（平成13年1月1日～平成13年3月31日）

（金額単位：百万円）

摘 要	酒類	飲料 食品	不動産	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	220,392	39,769	759	11,364	272,284		272,284
(2) セグメント間の内部売上高	447	496	102	78	1,124	(1,124)	
計	220,839	40,266	861	11,442	273,409	(1,124)	272,284
営業費用	216,083	45,230	280	11,325	272,920	2,856	275,776
営業利益	4,755	4,963	581	116	489	(3,980)	3,491
資産、減価償却費及び 資本的支出							
資 産	802,762	102,070	97,753	28,943	1,031,530	304,608	1,336,139
減価償却費	9,603	1,184	391	385	11,565	1,000	12,566
資本的支出	10,756	1,307	244	787	13,097	424	13,521

（注）

1. 事業区分は、製品の種類、性質により区分しております。

2. 各事業の主な製品

- (1) 酒 類……………ビール、発泡酒、ウイスキー他
- (2) 飲料・食品……………清涼飲料、食品他
- (3) 不 動 産……………販売用不動産、賃貸ビル他
- (4) そ の 他……………ガラス製品、外食事業、薬品事業他